

WOOD ONE PLAZA press

ウッドワンプラザ新宿
2021.1



日頃より弊社商品をご愛顧賜り誠にありがとうございます。ウッドワンプラザでは、『木で創るこちよい空間』を体感して頂けます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

正月は【松】に縁を感じます。松飾り、松の内…。門松は、年神様が家々に降臨するときの目印になるそうです。寒さ厳しい冬にも緑を失わないことから、長寿や強いものの象徴で、縁起物と言われます。松竹梅でも松は最上級ですね。そんな【松】。見た目は無骨でも、中身はとてもやさしくあたたかい木です。ウッドワンが育てているニュージーパイン®も松の1種類。冬におすすめしたいポイントをご紹介します。

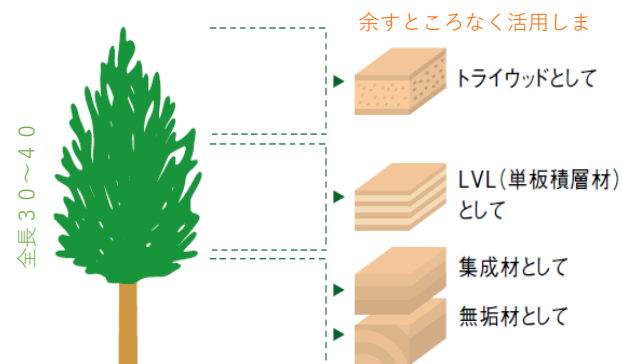
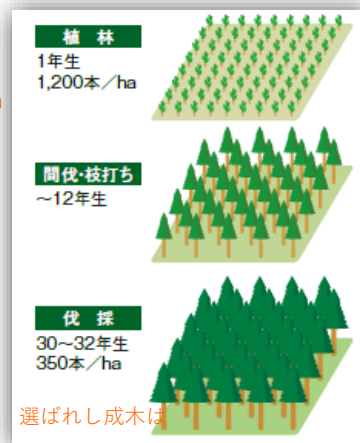
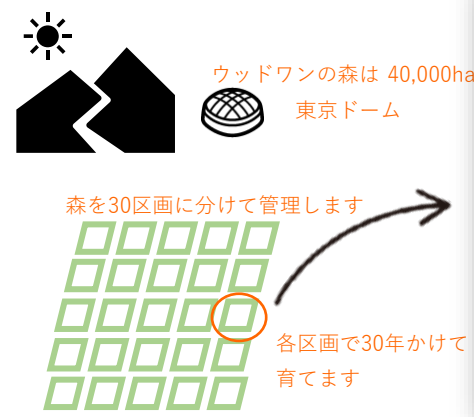


環境にやさしい、循環型の森づくり

植えて育てる、を続ける。

最近『SDGs』とよく聞きます。身近なところでもエコバックを使ったり、消費が減った食材を産直購入したりと、モノを大事に使うということに対する意識が高まっています。ウッドワンが1990年にニュージーランドで植林を始め30年。木の商品を手安定的にお届けするため、持続的に資源を活用できるよう、感謝の気持ちをもって森を守り、森を活かしています。

ウッドワンの森は
ニュージーランドの北島にあります



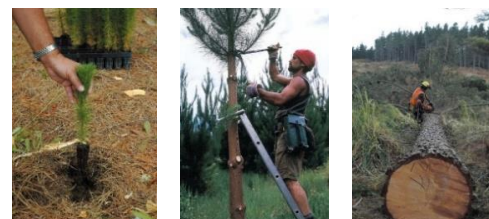
まっすぐ伸びる為に自然と闘った証が残ります



コラム【Column】①

森林経営の地をニュージーランドにした理由は…

日本の杉が60年で用材となるのに対して、北米原産のニュージーパイン®は多雨多湿で生育条件のよいニュージーランドでは30年という短期間で生長し、強度的にも申し分のない樹種であることがわかったからです。



ニュージーランドで木を植えて育てて手入れをするのも

コラム【Column】②

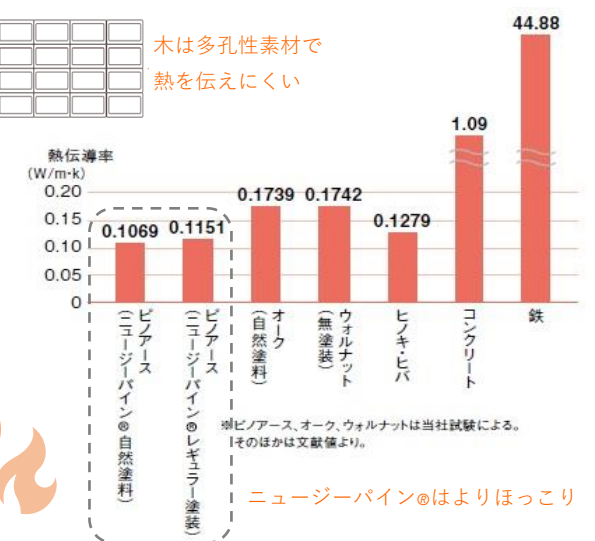
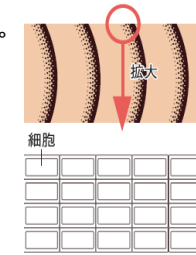
育てる樹種をニュージーパイン®にした理由は…

約30年で樹高30~40mになるという生長の早さとまっすぐに伸びる特長があるからです。標準伐期を30~32年とし、その間数度の間伐と、約8mの高さまで枝打ちをすることを森林経営の方針としています。

住む人にやさしい、住まいづくり

熱い！冷たい！のストレスを回避

手足が鉄・コンクリートなどに触れたとき、手足の熱が物質に速く伝わり、一瞬にして手足の表面の熱を奪うので「ひやっ」と感じます。木材・断熱材などに触れたときは、手足の熱が物質に遅く伝わり、ゆっくりと手足の表面の熱を奪うので「温かい」と感じます。これが冬のひやっストレス<熱伝導率>の違いです。



ウッドワンプラザでは、どなたでも<ひやっ>比較体験していただけます

木はあたたかいイメージ？

木の色が黄赤系統の色であり、暖色の色相に属しているからです。同じく暖色の色相には、たき火の色も含まれます。このため、木材がベースとなった空間は「あたたかい」「和んだ」イメージを与えます。



ニュージーパイン®はあめ色に

N L色は、はじめは暖色で明度が高く、赤みが少なく、明るくさわやかなイメージがあります。



その後、時間が経つにつれ徐々に「あめ色」に近づいていき、明度がやや低くなり、より暖かみが増して和んだイメージを与えてくれます。



やすらぎの住まいを

ウッドワンプラザでは、あたたかみあるニュージーパイン®がお出迎えます。スケールはまちまちですが、ぜひ本物の木をご体験してください。今年も皆様のお家づくりに木をご提案します。一部のプラザはバーチャルショールームでもご覧いただけますので、お家でショールーム体験もお楽しみください。



※ニュージーパイン®はウッドワンがニュージーランドで計画的に植林、育林したラジアータパインの登録商標です